

# 進路通信

兵庫県立北須磨高等学校 進路指導部

## 【期末考査へ向けて】

来週は期末考査です。高等学校での定期考査は3年の2学期末考査が最終となり、考査後は特編授業が行われるため、通常の時間割に従っての授業はあとわずかとなりました。高校の成績はこの期末考査を最終の資料としてつけられます。入試は授業の延長線上にあります。定期考査への入念な準備ができる人は入試にも強いですが、また、考査受験にあたっては入試本番と同じように、時間いっぱいを使って解答してください。考査や模試の途中であきらめたり緊張感を緩めるクセがある人は、本番でもそれが出てしまいがちです。練習としてそれができるのはあとわずかな回数だけです。

## 【48回生のデータから】

表は11月模試の成績と可否の状況を示したものです。(私立の合格は実合格数を示しています。)

11月時点で偏差値50に届かなかった人でも国公立に22名、私立には57名もの人が合格しています。

私立大学は国公立大学と異なり、複数の受験機会を生かすことができます。昨年はのべ1090受験があり、合格数は583でした。平均すると一人当たり5.5校を受験し、最大では一人で16合格した人がいました。大学の入試問題は、どの日程・どの学部のものも同じ作問グループが作成するため、同一大学では傾向が同じになります。そのため複数受験は合格に有利にはたらく、と大学関係者は説明します。(同時に受験料がかさむこともお忘れなく。)

偏差値	国公立		私立	
	合	否	合	否
60~	20	3	28	2
55~60	26	7	47	4
50~55	24	17	50	4
45~50	19	12	38	4
~45	3	7	19	4

## 【特編授業の実施について】

期末考査後の授業は特別編成時間割となります。かなりの講座で、人数の関係から授業教室を変更しているので、間違えずに教室移動をしてください。また、特編授業期間中にプレテスト(22日、23日)がありますが、このテストは共通テスト本番と同様に自己採点のみを行い、その結果を処理します。採点や合格可能性判定は行いませんので注意してください。

## 【コロナと入試】

感染は第8波に入り、今まで身近なところで感染した人がいない、という家庭のほうが少数になってきました。ワクチンの複数回接種もみなさんの中では積極的に受けている人が多いようですが、だからといって油断はできません。インフルエンザやノロウイルスも同様ですが、罹患すると受験場へ行くことができず、追試験回しになります。推薦入試など追試験が存在しない場合には受験料は返還されますが、受験機会そのものが失われる場合が多いようです。入試本番に向けて、志望校の感染者対応について必ず確認しておいてください。場合によっては予定に加えて共通テストの科目を余分に受験しておかなくてはならないかもしれません。なお、共通テストの受験票は例年、期末考査中に学校に届きます。

また、入試のタイミングは人により異なります。自分はまだまだ先でも隣の友人は明日が入試かも知れません。自分の身を守ると同時に、周りの状況にも十分配慮してください。

